



第35回九州学生選手権競技 第15回九州女子学生選手権競技

競技報告 (2016/ 6. 8)

写真と記事 : M. Kikutake

勝者は

男子は安部寛章 (長崎国際大1年)

女子は岩切夏乃 (九州保健福祉大1年)

第35回九州学生・第15回九州女子学生選手権競技は6月8日、福岡県大牟田市の有明カントリークラブ(男子 6689 ㌦、女子 6159 ㌦、パー72)で行われ、男子は通算6アンダーの138で安部寛章(長崎国際大1年)と古川雄大(東海大九州1年)の2人が並んだが、最終ラウンドの成績で安部が古川を1打上回り、初優勝した。

女子は岩切夏乃(九州保健福祉大学1年)が通算2オーバー、74で初優勝した。

優勝した男子の安部、女子の岩切は兵庫県鳴尾GCで行われる第70回日本学生(8月23日から)、第53回日本女子学生選手権(同24日から)への出場権を得た。



男子は2人が通算6アンダー 138

最終Rスコア上位の安部が古川雄大(東海大九州1年)に逆転で初優勝

1日36ホールで行われた男子は57人(欠場3人)が出場。第1ラウンドは安部の4アンダー、68に対し、67で回った古川が1打差でトップに立った。第2ラウンドは安部が3バーディー、1ボギーの70としたのに対し、古川は5バーディー、4ボギーの71で、通算で2人が並んだ。しかし、今年の規定でプレーオフはなく、最終ラウンドのスコア比較で安部が1打上回り、逆転勝ちした。

3打差の3位は菅卓人(東海大九州1年)、さらに5打差の通算2オーバー、146に酒匂雅嵩(同3年)だった。

女子は2オーバーの74で岩切が初の栄冠

女子は16人が参加。岩切はインスタートの前半、2バーディー、1ボギーの35と好調なラウンドだったが、後半の最終盤、上りの3ホールで3連続ボギーとし、74でホールアウトした。しかし、後続もスコアを伸ばすことができず、4打差の2位タイに山崎琉日(福岡大3年)と加藤奈那(日本経済大3年)の



2人。前週の九州女子選手権で3日間を通算イーブンパーで回り2位になった森満絢香（宮崎公立大1年）は通算7オーバー、79で4位だった。



1日36ホールの耐久レース。

ライバルを制して公式競技初優勝の安部寛章



「同じ学年の選手には負けたくない。古川君より上に行きたい」と臨んだ大学1年の九州学生選手権。1日36ホールという「耐久レース」でその最大のライバルの古川雄大を逆転1打差で下しての優勝に、率直に「うれしい」と口にした。

68、70と快調な2ラウンド。好調な試合運びを「ドライバーが曲がらず、ほとんどがフェアウエーに行きたし、アプローチも結構寄ったし」と振り返った安部。何よりも、会場に入る前に大学がある佐世保で買った新しいパターがしっくりいったのが大きかったという。「前日の練習ラウンドから使ってタッチが合った」と言った。その言葉は、優勝争いをする中でわずかに1ボギー（第2R）ですんだというラウンドが示しているようだ。

福岡市東区の出身。高校は福岡第一高に進学、古川と3年間を同級生、ゴルフ仲間として過ごした。しかし、古川は昨年の九州アマで優勝し、一步前に進んだ。

大学は違う道を選んだ。これまで、タイトルとは無縁だった安部だが、環境が変わった大学生活の中で期するところもあったのだろう。大学の講義とゴルフの練習、親元を離れての自炊のアパート生活。入学して3ヶ月、体重が減ったという。

8月は九州を制して出場する日本学生選手権。「全国

にはうまい人が多い。少しでも負けないように、グリーン周りの技を磨いて望みたい」と話してくれた。

同スコアながら2位に終わった古川雄大 高校時代からのライバルで、負けたくなかった。最後のバックナインの自分の弱さ。勝たないといけないというプレッシャーに負けた。自分との戦いだったけど、まだまだだということだと思う。

ろっ骨にヒビ

痛みを抑えて初優勝した岩切夏乃

〇…「まさか優勝できるなんて思ってなかったから、うれしい」と表情を崩した岩切夏乃。

インスタートの10番でいきなりアプローチのミスからボギースタートだったが、12番（パー3）、14番（パー4）でバーディーを奪い、取り返した。後半も2番バーディーと好調なゴルフかと思えたが、4番ボギーのあと上り3ホールで3連続ボギー。前半の貯金が効いて逃げ切った格好だが、「最後はどうしたの？」には、実は3週間前に左胸のろっ骨にヒビが入って、この日はテーピングしてのラウンドだったという。「思い切り振らないように

コントロールしていたけど、最後は痛んで」と岩切だ。原因については「わからないんですよ。練習しすぎ、と言われましたけど」とあけらかんとしている。

延岡の出身。自宅でゴルフ練習場を経営する父親の関係で小学3年でクラブを握り、高校は強豪校の宮崎日大に進学。これまで、優勝こそないが、高3の昨年は九州女子15位タイで日本女子アマも経験した。

進学した大学は延岡市にある九州保健福祉大。ゴルフ部がなく、入学後に副学長に「競技に出たい」と直訴、して部員を集め、クラブを作ってもらった。男子7人、女子1人。岩切を除けばみな初心者ばかりで、岩切が1年生ながら主将に。

もちろん初めての日本女子学生選手権。「もっとパッティングを磨いて、ラフからのアイアンショットも練習しなきゃ」と意欲的な岩切だった。